

(事例40) 36歳男性、パネル操作、ペースメーカー埋め込み後のため配置転換

類型	症候	疾患
2	6. 不整脈、ペースメーカー埋め込み	4. 不整脈

きっかけ	<input type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input checked="" type="checkbox"/> その他の機会
1. 対象者のプロフィール 1) 年齢、既往歴 36歳、男性 2) 業種、作業内容 石油プラント内操作室		
2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など ペースメーカー埋め込み		
3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 操作盤パネルからの電磁波によるペースメーカー誤作動の懸念が主治医からあり。捜査室の環境改善は難しく、配置転換とした。		
4. 事例の詳細(背景、経緯、特に考慮した事情など)		
5. 就業制限・配慮の主な目的(複数回答可) ① ② 企業リスクが予見されたため(交通事故、公衆災害の発生など)		
6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えて下さい		